

J O F C 第 4 回 総 会 名 古 屋 大 会 に お け る

活 動 報 告

石 川 県 立 音 楽 堂 学 友 会
事 務 局 吉 川 通

本日は石川県立音楽堂学友会より会員7名に、併せて石川県立音楽堂の経営母体である財団法人石川県音楽文化振興時事業団より高田俊夫総務部長がオブザーバーとして参加頂き総勢8名が参加しました、どうか宜しく願い申し上げます。

私たちの楽友会は、オーケストラ・アンサンブル金沢（略称OEK）が1988(昭和63年)が設立され「OEK友の会」が結成されましたが、そのご平成13年石川県立音楽堂が開館しOEKの活動拠点となったことを機に、翌平成14年にOEKと音楽堂を支援し広く県民に音楽文化を普及することを目的に楽友会が設立されました。

私たちの楽友会の特色は、音楽堂に洋楽ホールと邦楽堂があり、私たちはOEKを支援することは勿論ですが、石川県の伝統文化の振興も支援することと、文化ボランティアとして音楽堂の業務支援も活動の大きな柱となっています。

また、1昨年2008年5月より音楽堂を中心に開催されているラ・フォル・ジュルネ金沢（熱狂の音楽祭）は本年第三回をむかえ108,100名の聴衆を集める大盛況ですが、これについてもボランティアとして参加するほか、集客に協力しました。

OEKは団員40名余りのオーケストラ・アンサンブルですが、創立者の岩城宏之マエストロが人材を世界に求め、メンバー一人ひとりの音を大事にその音楽性を磨いてきたもので、国内だけでなくたびたびの海外演奏によりその実力は高く評価されています。

ぜひ皆様にもその透明感のある音色を一度はお聴き頂きたく存じます。

活動の内容は大方下記に分けられますが、詳細は別紙をご参照下さい。

●基本的な支援活動

- A. オーケストラ・アンサンブル金沢の定期会員・賛助会員の勧誘拡大の支援
- B. 音楽堂自主企画公演の広報、勧誘、チケットの販売の支援

●その他の支援活動

- A. 公演や展示などのお手伝い
- B. 広報誌, 会員通知等の郵便物の発送のお手伝い
- C. 交流ホール等における自主講座等の企画・運営のお手伝い
- D. 音楽資料室の資料整理, 資料充実, 活用の推進のお手伝い
- E. 音楽堂各ホールの利用(貸館)の推進のお手伝い
- F. その他音楽堂で行なう事業についてのお手伝い

このような A~F の支援活動は、現在、次の 6 グループで実施されています。

(1)普及支援グループ

- ・OEK 定期会員・賛助会員・邦楽会員の勧誘ならびにその手だての提案
- ・OEK 楽団員の自主企画公演・個人コンサートへの参加呼びかけと支援
- ・「ラ・フォルジュルネ金沢」参加呼びかけと支援
- ・会員相互の交流・懇親と OEK 楽団員との交流促進等

(2)業務支援グループ

- ・事業団の要請により、音楽堂の各種行事における会場の設営・受付・会場案内・楽屋の手伝い等のサポート
- ・資料の整理・音楽堂チラシ・CADENZA 等の発送業務、資料整理
- ・OEK 楽団員の自主企画公演・個人コンサートの会場サポート
- ・音楽堂の要所に生花等による潤いの創出

(3)企画・資料室グループ

- ・音楽堂資料室の管理・運營業務
- ・プレコンサートの企画・実施
- ・ゲネプロ、リハーサル見学会等の企画
- ・研修旅行の企画・実施

(4)機関紙「楽友会だより」編集グループ

- ・「楽友会だより」の定期発行（一回/月）に向けた編集作業
- ・編集会議を開催し、紙面構成・原稿依頼を決める
- ・会員への投稿呼びかけ、アイデア募集
- ・OEK メンバーの紹介

(5)ロビーコンサートグループ

- ・金沢市民と音楽堂の交流促進を目的に 6 回/年の割合で、ロビーコンサートを開催

- ・ロビーコンサートの企画・立案、出演者との交渉
- ・コンサートのチラシ、プログラムの作成、印刷、発送

(6)事務局グループ

- ・各グループの事務サポート・調整、会の円滑な運営
- ・楽友会の総務・庶務・会計等に関する業務
- ・各地オーケストラ支援団体、ファンクラブとの情報交換、交流促進

以上